

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 その他有価証券・・・時価をもって計上している。
- (2) 消費税等の会計処理
 消費税等の会計処理は、税込方法によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次の通りである。 (単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	363,370	0	0	363,370
投資有価証券	1,025,805,120	0	35,767,090	990,038,030
小 計	1,026,168,490	0	35,767,090	990,401,400
特定資産				
特定資産預金	379,370	0	0	379,370
投資有価証券	40,090,000	0	174,800	39,915,200
小 計	40,469,370	0	174,800	40,294,570
合 計	1,066,637,860	0	35,941,890	1,030,695,970

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。 (単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する 額)
基本財産				
普通預金	363,370	(0)	(363,370)	(0)
投資有価証券	990,038,030	(850,725,992)	(139,312,038)	(0)
小 計	990,401,400	(850,725,992)	(139,675,408)	(0)
特定資産				
特定資産預金	379,370	(0)	(379,370)	(0)
投資有価証券	39,915,200	(0)	(39,915,200)	(0)
小 計	40,294,570	(0)	(40,294,570)	(0)
合 計	1,030,695,970	(850,725,992)	(179,969,978)	(0)